

湖の辺のまち長浜デザイン会議 要点録

と き：R5.11.11（土）9：00～12：00

ところ：豊公園～長浜港

参加者：7名

内 容：

- ◆自己紹介（名前、仕事内容、お気に入りの土曜日の朝の過ごし方）
- ◆湖の辺のまち長浜未来ビジョンの確認
- ◆湖の辺のまち長浜デザイン会議の目標とグランドルールの確認
- ◆本日のトークテーマ

1. 小物釣り同好会

前回話題にあがった「気軽な釣り体験を通じてコミュニティの輪を広げる試み」を実践した。経験者が披露するこだわりの道具や、職人のように仕掛けを仕込んでいく様子、手慣れた竿さばきなど、洗練されたワザの数々を初心者も興味深く観察、体験した。

小物釣りという手段をとおして、経験者も初心者も自然と心地よい交流が生まれた。海釣りなどと違い、靴一つに収まってしまうコンパクトで持ち運びしやすい道具も、気軽に活動できるポイント。水環境に恵まれたこの地域ならではの交流のあり方として可能性を感じた。

2. 豊公園の活用促進について

豊公園湖岸エリアに11月中旬まで設置を予定している大型テントで、公園の活用促進について話し合った。市が実施したアンケート調査では、公園内にカフェなど落ち着いて飲食できる空間・施設を希望する声が多く寄せられている。今年度、社会実験として大型テントでチャレンジ出店できる仕組みをつくった（社会実験のため、出店者は売上データなどを提供する）。今年度は設置期間、周知期間が短く、この仕組みを認識している事業者が少ない。次年度は、テント設置前に商工会議所などの地域経済団体や民間企業とも連携して周知することで認知度を上げ、応募者を増やし、多くのデータやアイデアを収集したい。

※次回：12/14（木）19：00-21：00 BIWAKO PICNIC BASE にて

【記録写真】

◆小物釣り同好会



◆豊公園でのミーティング

